

◆ eラーニングコース

訓練形態	<div>・ 情報通信機器を活用した在宅訓練</div> <div>・ 一部通学による訓練（スクーリング）による集合訓練又は個別指導・面談等</div>
訓練期間	<div>1月当たり54時間～60時間（1月当たり3時間以上12時間以下のスクーリングを含む）</div> <div>※在宅訓練 最小訓練単位ごとに標準訓練時間を設定し、1日当たりの標準訓練時間は3時間とする</div> <div>※スクーリング 原則として月に1回以上のスクーリングを実施することとし、1日当たり6時間以下とする</div> <div>ただし、訓練生の1月当たりの実施合計時間は3時間以上12時間以下とすること</div> <div>上記時間数には、入校式、修了式、オリエンテーションの時間数及び就職相談日は含めない。</div>
委託費上限額	<div>・ 訓練実施経費 訓練受講者1人1月当たり63,000円（外税）</div> <div><デジタル分野の訓練コース></div> <div>・ パソコン及びモバイルルーター等の情報通信機器双方をリース又はレンタル契約等により訓練生に貸与した場合、通信機器貸与費 訓練生1人1月当たり15,000円（外税）</div> <div>・ デジタル訓練促進費</div> <div>ア DX推進スキル標準対応コースに係るデジタル訓練促進費</div> <div>DX推進スキル標準対応コースを実施する場合に支給</div> <div>訓練受講者1人1月当たり5,000円（外税）</div> <div>イ デジタル資格コースに係るデジタル訓練促進費</div> <div>ITスキル標準レベル1以上の資格又は「離職者等再就職訓練仕様書 別添1 デジタル分野の訓練に係る特例（別紙）WEBデザイン関係の資格」に該当する資格を取得するコースを実施し、資格取得率及び就職率の要件を満たす場合に支給</div> <div>訓練受講者1人1月当たり10,000円（外税）</div> <div>※ア及びイの要件を併用したコースの場合は、イの要件によるデジタル訓練促進費が支給されない場合に限り、アの要件によるデジタル訓練促進費を支給する。</div>
対象者	<div>公共職業安定所に求職申込を行っている者であって、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受け、早期安定就労のために当該訓練を受講することが適当であると発注者が認めた者で、以下のいずれかに該当する者。</div> <div>ア 育児（小学校（義務教育学校の前期課程を含む）に就学前の子に限る。）</div> <div>または介護等により外出が制限される求職者など、全日・通所制の離職者訓練の受講困難な者</div> <div>イ 居住地から通所可能な範囲に職業訓練を実施する機関が存在せず、</div> <div>事実上、離職者訓練を受講することができない者</div> <div>ウ 勤務時間がシフト制の労働者など不安定な就労状態にある者等の在職中の求職者等、実施日時が特定された科目のみで構成される離職者訓練の受講が困難な者。</div>
特徴	<div>育児、介護等により外出が制限される者や、居住地域に訓練実施機関がないことにより職業訓練の受講が困難な者、在職中の求職者等に対する、情報通信機器を活用した在宅による訓練コース</div>